

ぼくは教会を出て行ったのである

ぼくが 初めて恋をした女性は 片腕がなかった
そして それは不思議と気にならなかった
キスをしたときに口臭がきつかったことの方が
なによりもショックだったのだ

ぼくが つぎに恋をした女性は 両腕がなかった
そして それは不思議と気にならなかった
キスをしたときに口臭がきつかったことの方が
なによりもショックだったのだ

ぼくが つぎに恋をした女性は 目が三つあった
そして それは不思議と気にならなかった
キスをしたときに口臭がきつかったことの方が
なによりもショックだったのだ

ぼくが つぎに恋をした女性も 目が三つあった
そして それは不思議と気にならなかった
キスをしたときに口臭がきつかったことの方が
なによりもショックだったのだ

ぼくが つぎに恋をした女性は 皮膚がビニール製だった
そして それは不思議と気にならなかった
キスをしたときに口臭がきつかったことの方が
なによりもショックだったのだ

ぼくが 結婚を決めた女性は 顔面がなかった
そして それは不思議と気にならなかった
キスをしたときに口臭がきついことが
なによりもショックな ぼくにとつて
ぴったりの妻だったのだ

教会で結婚式を挙げた
神父さんが 誓いのキスをといて
ぼくが 妻の透明の唇をイメージしながらキスをする
かすかな口臭がしたので
ぼくは教会を出て行ったのである